



別府ゆうきくん

枕崎市立別府中学校
平成31年2月19日

～ 愚直（ぐちよく）の尊さ ～

校長 立山佳人

「愚直とは、正直で誠実な生き方である。その態度は人の心を溶かし、いつか認められる。」

以前ふとした事から、直木賞等を受賞した歴史・時代作家の早乙女貢氏の言葉に出会った。

最初は「なんて読むんだっけ?」「ぐちよく?ぐちよく?」から始まったぐらいで、そんなに心に残るような事でもなかった。内容も確かにその通りであると理解はできたが、私達の周りにそのような人（あまりにも正直すぎて、愚かな程までにひたすらで、だから機転も利かないし融通も利かない。世間の人から見れば、どうももてあますような人。）が現れた時にどう考えてきたらうか。

振り返ってみると、同僚・生徒・保護者の中でこう言われる様な人と出会ってきた時、私に限って言えば、「今の社会では通用しないかな」とか、「コミュニケーション能力をもっとつけた方が良いよ」とか言ってきた。「もう少し要領良さも身につけた方が良いのではないか?」「周りとの距離感もとれるようにならないとね」とか言ってきた。

しかし、最近の社会で起こる信じられないようなニュース、特にSNSによるばかげた投稿を目にし、世の中はどうなってしまったんだらう?何か打つ手はないのらうか?と考えた時、ふと上の言葉を思い出したのである。

今一度考えてみよう。

正直すぎるのはいけない事なのか?

ひたすらなのはいけない事なのか?

機転が利かなくて融通が利かないのはいけない事なのか?

よく考えてみれば、どれひとつとして非難すべき事は無い。むしろ、こんなニュースが飛び込んでくる時代にこそ、「愚直」の精神は必要ではないだらうか。自分の損得にとらわれずに、「愚直」に生きる事の大切さを自覚し、反省したところである。



たとえ今、自分のことに精一杯であったとしても

卒業式前になると毎年思い出します。あの東日本大震災を契機とし、今までの生き方や家族の在り方、本当の豊かさは何かと考える日本人が増えたのではないかと思います。また近年の「少子化」問題は、人ごとではなくなってきました。鹿児島県でもいくつもの学校が閉校し、何十年もの伝統に別れを惜しんでいます。それから考えると、私たちの別府中学校は、なんと恵まれた状況なのでしょう!あと1ヶ月で卒業・進級を控える皆さんに、ここで坂村真民さんの詩を贈ります。

あとから来る者のために 〈坂村真民〉

あとから来る者のために
田畑を耕し 種を用意しておくのだ
山を 川を 海を 綺麗にしておくのだ
ああ あとから来る者のために
苦勞をし 我慢をし
みな それぞれの力を傾けるのだ
あとからあとから続いてくる
あの可愛い者たちのために
みなそれぞれ自分にできる
何かをしてゆくの



この学校で成長してきた証を、心で、形で、残し伝えていかなければならない時期に来ています。

別府中学校PTA活動、いつもありがとうございます

最近の3つの活動を紹介します!



空き瓶回収 学林地草払い 家庭教育学級

たくさんの受賞おめでとう!

- ◆ 第28回「椋鳩十文学記念館賞」
全国読書感想文コンクール
中原久世季さん（椋鳩十賞）
別府中学校（学校賞）
- ◆ 第45回JSCA新年フェスティバル2019
西村朱香さん（50mバタフライ第2位）
- ◆ 秋季市内卓球大会
板敷涼香さん（第3位）
長野ハンナさん（第3位）
卓球部（女子団体第3位）



かごしまジュニア検定に挑戦しました!

2/9（土）に1・2年生がチャレンジしました。本県の歴史や文化等を知る楽しさに触れ、その成果を実感できるよう、数年前から始まった検定です。

自然・歴史・文化・地域の特徴・産業・経済の幅広い分野からの出題で、大人でも「あれ?」という問題続出でした。明治維新150周年で沸いた昨年でしたが、南北600kmの鹿児島県の基礎知識を得ることはとても有意義なことですね。



2月下旬～3月の行事予定

- 2/20（水）～22（金）学年末テスト
- 2/22（金）家庭教育学級閉講式
- 2/25（月）別府校区青少年地域育成懇談会
- 2/26（火）スクールカウンセラー来校（今年度最後）
- 2/28（木）学校保健委員会・授業参観・学級PTA
- 3/6（水）～7（木）公立高校入試
- 3/7（木）農業体験学習（1年）・高校生と語る会（2年）
- 3/9（土）卒業生を送る会・クラスマッチ
- 3/12（火）卒業式予行・同窓会入会式・卒業式準備
- 3/13（水）第72回卒業式
- 3/14（木）公立高校入試合格発表
- 3/15（金）市民あいさつ運動
- 3/22（金）別府小卒業式
- 3/25（月）修了式・PTA小中合同送別会
- 3/27（水）辞任式



We love Makurazaki



空き瓶回収&学林地草払いありがとうございました!

- ◆ 1月27日（日）AM7:00～に、第2回小中合同空き瓶回収がPTA事業部を中心に行われました。
- ◆ 2,514本の一升瓶、156本の五合瓶、328本のビール瓶、100kgのアルミ缶を集めて頂き、収益金¥38,844となりました。
- ◆ また、AM9:00～は場所を移して学林地の草払いも多数の保護者と1年生に協力してもらいました。別府中学校の管理している林の面積の広大さに驚くとともに、今後も故郷を愛し、自然を大切に作る心情が育ったと思います。
- ◆ 近年、森林全般の荒廃現象が大きく取り上げられ、その再生が全国各地でなされています。ミミズがいるから、花が咲く。食べられる植物があるから、動物たちがいる。いろんな生態系が複雑に混ざっているからこそ、林が成り立つ訳なのですが、林が林であり続けるには、人が下草刈りなど手を入れる必要があります。故郷を愛するために、故郷と向き合しましょう!
- ◆ 今回の収益金につきましては、別府小・中学校教育活動の充実・発展のために使わせて頂きます。寒い中、たくさんのご協力ありがとうございました。